

食育月間以外の取組実績 (食育月間を除く 4月～12月の実績)

提出都道府県名	神奈川県
取組市町村名	横浜市
取組の名称	よこはま朝食キャンペーン
取組内容	朝食の大切さや食の楽しさをPRするため、特定非営利活動法人 横浜ガストロノミ協議会をはじめとする市内飲食店等に御協力いただき、期間限定の朝食メニューの販売やプロのシェフによる朝食料理教室を実施しました。 また、プロのシェフ考案の朝食レシピをクックパッド横浜市公式キッチンで紹介しています。 【時期】10月から11月 【協力店舗数】朝食メニューの販売: 24店舗    10月・11月 期間限定 「とっておきの朝食」 横浜のシェフがご用意しました！ よこはま朝食キャンペーン  ★横浜ガストロノミ協議会 協力★ ※「NPO法人横浜ガストロノミ協議会」は、横浜を代表する料理中のシェフ、パティシエ、ジュニア、バーテンダー等の「食」のプロフェッショナルで組織され、市内各への催しの普及や食育推進等に努めている団体です。 詳しくはコチラ

食育月間以外の取組実績

(食育月間を除く 4月～12月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	神奈川県
取組市町村名	川崎市
取組の名称	大学生への食育の普及啓発
取組内容	麻生区では、若い世代の区民に食育を推進することを目的に、大学と連携して文化祭での普及啓発活動と食育講習会を実施しました。 保育園・小学校・中学校・特別養護老人ホーム・食生活改善推進員等の食育に関わる関係機関・団体で構成される麻生区食育推進分科会で企画を行い、各委員の取組と全ライフステージの食育のポイントをパネルにまとめました。 文化祭での普及啓発活動の対象は、区内の私立大学2校の文化祭に来所した学生及び地域住民に、パネル展示により「ライフステージ毎の食育」の周知を図り、野菜計りゲームにより「地産地消と野菜摂取の推進」を図りました。 大学の文化祭での場面を活用することにより、多くの区民に普及啓発を実施することができました。参加者は合計300名でした。 野菜計りゲームは野菜の現物を小分けにしてラップに包み、参加者に自分が食べている量を計りにかけてもらい、1日に必要な350グラムがとれているかどうかを確認する、体験型学習をしていただくゲームで、食生活改善推進員が実施しました。 参加された学生さんからは、350グラムの目安が分かった、緑黄色野菜を食べることを意識していきたいなどの感想が聞かれ、理解が深まった様子がみられました。 大学の授業の一環として行った食育講習会は、東京ガス株式会社川崎支店と大学と区役所の3者が連携して、区役所による食育の講話、東京ガス株式会社川崎支店による調理実習等を実施しました。参加者は11名で、調理実習をすることにより、学生が調理にも興味を持つきっかけになったと思われます。 今後も地域との連携のもと、食育を推進していきたいと思います。



食育月間以外の取組実績 (食育月間を除く 4月～12月の実績)

提出都道府県名	神奈川県
取組市町村名	小田原市
取組の名称	小田原漁港で水揚げされる未利用・低利用の魚の消費拡大
取組内容	平成28年10月15日(土)、16日(日)に小田原地下街HaRuNe小田原で実施されました「学校給食展」で、小田原漁港に水揚げされる未利用・低利用の魚(カマス)を使った、小田原新名物を目指す「かます棒」のから揚げの試食と、カマスの中骨を簡単に取り除く器具による「北条一本抜き体験」を行いました。 両日、試食については400個、北条一本抜き体験については100人が実施しました。「かます棒」のから揚げを食べた感想は、「美味しい」、「骨が気にならずに食べやすい」との意見が多数を占め、大変好評でした。 「北条一本抜き体験」の感想は、「簡単に骨が抜けた」、「器具を販売してほしい」との意見をいただきました。器具は、神奈川県水産技術センターで開発したものです。 「かます棒」のから揚げは、市内の24を超える小学校等の給食のメニューとして提供されています。

